

## 市民活動団体紹介

様々な分野で活動している  
団体を紹介します！

### ねっこぼっこのいえ (子どもの健全育成を図る活動)

「育ち合い」してますか？ 私たちは皆一人て勝手に育つだけでなく、一方的に育て・育てられるのではなく、共に「育ち合い」ながら生きています。「ねっこぼっこのいえ」はそのための居場所を参加して下さる皆さんと一緒に創り出そうと願っています。子どもたちを中心に社会と繋がりたいと思います。老若男女関係なしに、あなただけ多世代交流ひろば「ねっこぼっこのいえ」で、色々な人たちと一緒にLet's育ち合い！！

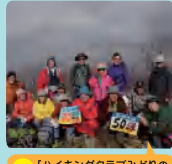


PR いつ来ても、いつでもOKです(無料)、どなたでも、いつでもお気軽にお立ち寄りください。

【問い合わせ】  
http://nekkobokko.main.jp/

### ハイキングクラブみどりの風 (環境の保全を図る活動)

自然環境保護を目的に、会員または一般市民の方と共同で清掃登山を毎年実施しています。ならびに、市民登山教室として他団体と協力し、登山の歩き方等の講習会や学習会も行っています。  
趣味と健康を兼ねて登山に参加している人から人生そのものに感じている人まで、幅広く楽しく活動しています。若い人から高齢者まで、歩ける方はどなたでも参加できます。さあ一緒に山の上で爽やかな風をのんびり感じましょう。



PR 「ハイキングクラブみどりの風」のホームページから各月のスケジュール等をご覧下さい。皆さんの参加を心待ちにしています。

【問い合わせ】011-563-6908 逸見

### 北海道フィンランド協会 (学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動)

フィンランドとの情報交換・交流親善を目的に活動しています。フィンランドは日本と同様に小さな国ですが、幸福な生活の基盤となる教育や福祉の分野で世界に誇る成果をあげています。北海道とは気候風土も似ており、互いに学び合うところが多い国です。政府要人を招いての講演会のほか、ベサパッコ(フィンランド式野営)やカンテレ(民族楽器)などのクラブ活動、語学講座まで、会員の皆さんの興味関心に応じた多彩な活動を行っています。



PR 初めてフィンランド語を学ぶための入門コース、道中からの旅費もサポート。お気軽に見学にいらしてください。

【問い合わせ】  
011-788-2011 鶴殿(うどの)

### NPO法人札幌市居宅介護サービス協会 (保健、医療、または福祉の増進を図る活動)

「たまには愚痴を言いたい」「介護情報が欲しい」「同じ境遇の人と交流したい」家族介護者の悩み・ストレスの解消を目指して、常設の交流サロン「すずらん」を南区澄川に開いている家族介護者支援の会です。ここでリセットして、明日からの介護の力を取り戻してください。電話相談も受けています。介護者の精神的・身体的健康は介護の基盤です。孤立せず地域とつながることを支援しています。



PR 札幌エムプラスで介護学習会や家族の悩みあひまこミニユニティを開催しています。

【問い合わせ】011-812-0855

### 落笑会 (学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動)

下は小学生から上は80代まで、笑いに年齢は関係なし！世代を越えたメンバーが集う「落笑会」は真面目に、笑いを「勉強」しています。顧問は、あの林家さんで平さん！「勉強」の成果を発表する機会も増えつつあり、月に一度の例会では、落語、腹話術、紙芝居などの演目の練習に熱が入ります。心と身体の健康には、笑いがイチバンの特效薬。最近、元気のないソコのあなた！是非お仲間！



PR 7月20日(土)、月曜の札幌東アースコートにて、東日本大震災チャリティ・落語会を開催。たくさん笑って、震災支援ができます。

【問い合わせ】011-815-2701 松田

### 北海道炭鉱遺産ファンクラブ (まちづくりの推進を図る活動)

日本の近代化と戦後の経済復興に大きな役割を果たした炭鉱。その多くは歴史的使命を終え閉山していきましたが、道内各地に残されている炭鉱遺産を守り、町おこしにつなげるための活動をしています。主な活動はかつての炭鉱地訪問や保存する炭鉱の見学ツアー、炭鉱遺産写真コンテストと写真展、入賞した写真のカレンダー作成などです。今年10月には道内にたどり着いている坑内炭鉱の見学を予定しています。詳しくはhttp://www.tankokuisan.com/



PR 北海道炭鉱遺産写真コンテストの作品を募集しています。締め切りは12月20日まで。

【問い合わせ】011-596-0772 事務局

## 編集後記

仕事をしても、ボランティアができる。しかも自分の好きなことで、思い切った編集スタッフに感謝して本当に良かったです。「しみサポ」が、私と同じような人の中を待っている存在になるという。川村

市民活動は多様多岐、興味深い活動をしている団体がたくさんあります。活動内容を習ってみたい、仲間を捜したいというのはみなさん共通の思い。その思いをできるだけたくさん伝えていきたいですね。(能地)



### 「しみサポ」は市民活動サポートセンターの「しみ」と「サポ」をとって付けた愛称です。

研修や交流に関する事業の実施をはじめ、助成金情報や団体のイベント情報などの案内、印刷機、打ち合わせコーナー、PCコーナーなどがあり、事務所としてご利用いただける事務ブースも設置しています。

http://www.shimin.sl-plaza.jp/



### みんなのしみサポ 編集ボランティア会議

「市民活動スズミン」の紙面構成についてミーティング中です。

「みんなのしみサポ」は、広報さっぽろにて募集した編集ボランティアと市民活動サポートセンタースタッフが協力して製作しています。

みんなのしみサポ33号

発行日 平成25年6月

発行所 札幌市市民活動サポートセンター(札幌市中央区南一条西五丁目1番1号) 電話 011-778-9988 FAX 011-778-9989

編集者 市民活動推進課(札幌市中央区南一条西五丁目1番1号) 電話 011-778-9988 FAX 011-778-9989

印刷所 札幌市市民活動サポートセンター(札幌市中央区南一条西五丁目1番1号) 電話 011-778-9988 FAX 011-778-9989

# みんなのしみサポ

札幌市市民活動  
サポートセンターだより

第  
33号  
2013.6

市民まちづくり活動支援団体数  
市民活動団体 2,174団体  
消費生活運動団体 24団体  
男女共同参画団体 48団体  
環境活動団体 55団体  
(5月末現在)

札幌市市民活動サポートセンターは NPO やボランティア活動などの市民まちづくり活動を支援する施設です。

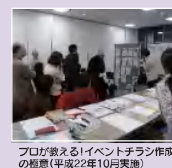
## そうだったのか!「しみサポ」

札幌市市民活動サポートセンター、通称「しみサポ」。

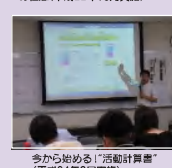
市民活動を行っているみなさんの活動をサポートしてはや10年。みなさんは、どんな活動で利用していますか？しみサポには「打ち合わせをする」「チラシや資料の印刷をする」「会議等で部屋を利用する」「市民活動に関する相談をする」だけでなく、もっと違った利用方法があるんです。

## 学ぶ

活動をすすめていると「会計」「広報」「企画」など課題がたくさん生まれてくると思います。しみサポでは、課題の解決につなげるために研修・学習の機会を設けています。  
※詳細はホームページ等でお知らせします。



PR 広報が教える「イベントチラシ作成の経験」(平成22年10月実施)



PR 学から始める「活動計画書」(平成24年8月実施)

### 参加者の声

・チラシ作成の改善点が分かったので明日から実践してみます。  
・先生が知識豊富でわかりやすく解説してくれました。  
・説明が具体的に分かりやすく会計書類作成の演習もあったため、理解できました。

## 交流する

「自分たちの活動をたくさんの人に伝えていく」「他の団体とつながっていく」市民活動には欠かせない要素です。しみサポでは、市民の方に団体の使命(ミッション)を伝えるためのPR事業や、市民の方や団体同士の交流を図る事業を行っています。



PR チカホでイネ！市民活動がイネ！(平成24年11月～平成25年2月実施)

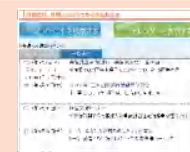
・チラシやポスターでは伝えることのできない活動への「熱い思い」を市民の方に直接見ていただく、体験・参加していただくことで、市民の方との距離はぐっと縮まる可能性大です！

### 参加団体の声

・活動を広げる場にもなったのではないかと思います。  
・広報支援体制は本当によかったと思っており感謝しています。  
・様々な場所にチラシを置くことができました。

## 発信する

しみサポには、たくさんの広報ツールがあります！フル活用してください！



PR さっぽろまちづくり総合情報ポータルHPでイベント情報を発信！



PR 「団体紹介ファイル」活動の軌跡をアーカイブしよう！



PR 「ハローNPO札幌」インターネットでボランティアなどの人材募集！

### 利用者の声

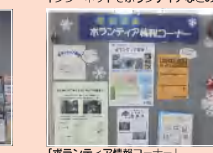
・新しくインフォメーションができる度に、ファイルに綴っています。  
・直接お話をできなくて、活動を知らせてもらえます。



PR 「団体情報照会コーナー」チラシ・ポスターで活動をPR！



PR 「市民まちづくり活動情報コーナー」チカホでイベント情報を発信！



PR 「ボランティア情報コーナー」掲示板でも募集できます！

「しみサポ」は、これから市民活動をスタートする方が「はじめてのきっかけ」をつかんたり、市民活動に取り組む人や団体がつながり、学びあって活動の輪を広げていく「場」です。また、みなさんの活動のお手伝いをするための事業や、きっかけとなる機会もつくっています。もっと「しみサポ」を活用して、多くの人や団体と知り合い、活動の輪を広げてみませんか？

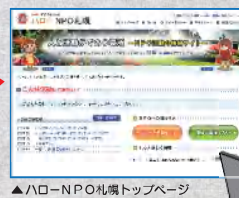
## お知らせ

# NPO活動に関わる人材募集サイト「ハローNPO札幌」オープン!

「ハローNPO札幌」は、イベントスタッフや運営スタッフが必要なNPO団体の方と、NPOの活動に参加してみたい方のマッチングを行うサイトです。

「一緒に働く仲間を募集したいな」とお考えの団体のみならず、「ボランティア活動をはじめたい」ときっかけを探されている個人の方、このサイトを活用してみませんか?

アクセス方法 <http://www.shimin.sl-plaza.jp/>



▲札幌市市民活動サポートセンターHPトップページから、このバナーをクリック!

▲ハローNPO札幌トップページ

## 登録のステップ

### ステップ① アカウント登録の申込

登録申込用紙を「ハローNPO札幌」サイト内でダウンロードするか、もしくは窓口にて受け取ります。用紙に必要情報を入力後、窓口またはメールで札幌市市民活動サポートセンターへ提出(送付)!

なお、団体のみならず個人の方でも、必ず札幌市市民活動サポートセンターへの団体登録が必要です。窓口にて手続きをお願いいたします。(団体登録には1週間~10日間ほどかかります)

また、登録の際には必ずパソコンのメールアドレスが必要になります。

### ステップ② IDとパスワードをゲット

アカウント登録が完了後、札幌市市民活動サポートセンターよりIDとパスワードをメールでお知らせします。その際にお伝えするURLから、さっそくログインしましょう! 「ハローNPO札幌管理画面」から募集したい情報の新規登録や、編集作業などができるようになります。

### ステップ③ 募集情報の新規登録

・「イベントスタッフ」「団体運営」を募集している団体のみならずは、「活動の編集」から希望する関わり方を選択し、情報を入力します。  
・個人や団体の方で、持っている資格やスキルなど、市民活動に活かしたいと考えている方は、「参加希望者・団体の編集」から情報を入力します。

Q 団体や個人への連絡や依頼はどう行われるの?

### A1.「イベントスタッフ」や「団体運営」の参加希望が寄せられた場合

団体の問合せ先と直接連絡が入ります。両者間ですぐに日程調整や活動内容の確認を行うことができます。

### A2.個人の方が依頼を受ける場合(個人の方へ依頼したい場合)

個人情報を取り扱うため札幌市市民活動サポートセンターが両者を橋渡しします。ファーストコンタクトの後、個人の方が市民活動団体のみなさんと直接調整していただきます。

※不明な点は、市民活動サポートセンターまでお問い合わせください。

## 札幌市からのお知らせ

### ★札幌市東日本大震災被災者支援活動基金★

札幌市には、震災により1,500名を超える方が、避難してきており、今もなお、不安と隣り合わせの生活を余儀なくされています。

札幌市では、被災者支援への財政的援助として、「札幌市東日本大震災被災者支援活動基金」を設置し、寄附を募集しております。

震災直後と比較すると被災者支援に対するご寄附が大幅に減少しており、支援活動の縮小が懸念されています。

皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】  
札幌市市民まちづくり局市民自治推進室市民活動促進担当課  
TEL 011-211-2964 E-mail: shimin-support@city.sapporo.jp  
URL: <http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/kikin/>

## 震災関連情報掲示板

「安心して生活することができるように…」

私達「むすびば」は東日本大震災直後から震災支援活動をスタートさせました。三年目に入った今も札幌で不自由な避難生活を続けておられる方が1,500名もいます。そういう方達向けに、医療を中心とした相談会を実施しています。相談に訪れた方がじっくりと相談できるよう設けた紙児コーナーは、市民がボランティアに支えられています。

今年の夏休みも、放射能被害に遭われた被災地からたくさんの親子が北海道に保護にやってきました。進民市民の皆さんのお陰で、今年の夏もあちこちで支援活動を通してドラマが生まれるでしょう。支援活動はまだ続いています。



▲相談会での紙児の様子

【問い合わせ先】  
東日本大震災市民支援ネットワーク・札幌 むすびば  
〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目  
札幌市市民活動サポートセンター内 事務ブース№1.7 TEL:080-4049-4622

## しみさぽ掲示板

NPO活動を「さっぽろこども記者」が取材!

市内の小中学生による「さっぽろこども記者」が、NPOの取り組みを取材して壁新聞で発表します! 子どもの視点から見たNPO活動はどのように写るのでしょうか? 子どもたちからの鋭い質問で、大人たちがタジタジになる場面が生まれるかもしれません。

取材活動の様子は「さっぽろまちづくり総合情報ポータル」内等でお伝えしていきますので、お楽しみに!

今年2月実施の様子▶



## 市民活動ズームイン

編集ボランティアが気になる取り組みを紹介するコーナーです!

今回、ご紹介するのは…

## 札幌村文化センター

「さっぽろライラックまつり」出展中にお邪魔し、お話を伺いました!

### 札幌村文化センターって?

東区に幕末に掘られた運河を発掘し、報告書「東区今昔「大友堀」」の発刊や、玉ねぎ農家への聞き書きによる「北のたまねぎ」の発刊などを行ってきました。創作活動や手仕事を通して、伝統技術や郷土の歴史を、地域の子どもたちなどに伝えていく活動を展開しています。

### 道産小麦のすばらしさ

最近では、道産小麦「春よ恋」を使った工芸品の作成と技術の伝承に取り組んでいます。道産小麦はプラントオパールが多く含まれ、黄金色に輝きます。美しくキラキラと輝く、素で使った小麦の茎に目をつけ、工芸品にできないか考えました。

### 細かい細工…でも伝えたい!

麦わらは美しい反面、折れやすく繊細な素材のため、作品づくりにには苦労しました。試行錯誤を繰り返した結果、雪の降る街「札幌」にちなんだ雪の結晶をイメージした作品を生み出しました。初心者でも作りやすいため、今年の「さっぽろライラックまつり」で、多くの市民の方に体験していただけることになりました。



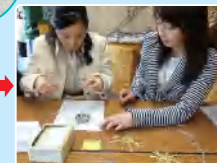
編集ボランティアが麦わら細工作成に挑戦!



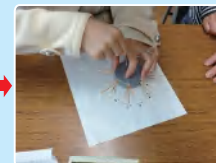
編集ボランティアの朝山さん



▲これが作成キットです



▲私にもできるかなあ



▲慎重に、慎重に



▲10分後…完成! スタッフの方と記念撮影



会場内には、麦わらを使った素敵な作品が展示されていました



会員の中には、東日本大震災の被災避難者の方もいらっしゃいました。麦を使った工芸品製作を仕事とすることで、自立の一助になれば…と技術を伝承されているようです。黄金色の輝きを放つ「春よ恋」を使った作品が、札幌の特産品になる日が待ち遠しいですね。お忙しいところありがとうございました。

## 相談員のつづき 「ちょっとしたことではじまる人とのつながり」

事務所のある北區麻生で、様々な人が交流する居場所づくりを行っていることから、地域のコミュニティの再生や団体や町内会との連携について相談を受けることが多いです。

人とのつながりは、ちょっとしたことで、はじまり、時にはちょっとしたことで壊れてしまうこともあります。つながりができると、活動の幅が広がります。違う価値観にふれることで、新しい事業が生まれます。同じイベントや事業を一緒にすることで、その人たちの顔が見えてきます。挨拶できる関係があることで、今年は、何をしようかという会話もできます。互いに支えあっていく社会をつくるために、コーディネート役として、地域で、また、このセンターの相談業務を通して、団体と団体、人と人をつなげていけたらいいと思います。(相談員:喜多洋子)



## 皆さんのお力になります!!

市民活動に関する疑問・質問は「市民活動相談」へ! 活動経験豊富な「さっぽろパブリックサポートネットワーク」のメンバーが相談をお受けします。

■相談日:火曜日~金曜日(祝日休)  
■相談時間:15:00~18:30  
■相談方法:札幌市市民活動サポートセンターの窓口で直接ご相談できる他、Eメールまたは電話での相談もお受けしています。

相談員不在時もお受けしておりますので、お気軽にご相談ください。